



ドクターゴン鎌倉診療所 今後の取り組み



いまい かずたか
今井 一登

経歴

- ・福井医科大学卒業
- ・東京女子医科大学付属病院
救急医療科救命救急センター入局
- ・東京女子医科大学付属病院
救命救急センター 医局長
- ・鎌倉常盤クリニック 院長
- ・ドクターゴン鎌倉診療所 院長
- ・鎌倉市医師会 理事

今年の夏は、記録的な「災害級の暑さ」となった昨年(2018年)を忘れてしまうほどの猛暑に見舞われました。梅雨明けが平年よりも1週間余り遅くなり、7月は気温が低く平年よりも日照時間が不足していました。梅雨があけてからは気温も一気に上昇し、猛暑日(気温35度以上)も増え、東京では25日間連続で熱帯夜となりました。このような異常気象で体調を崩された方も多かったのではないかと思います。私自身も含めスタッフも夏バテ気味でしたが、気力、体力でなんとか乗り切りました。

平成31年3月末日の鎌倉市の人口は17万6436人で65歳以上(高齢化率)は30.7%と全国平均(27.7%)を超えています。この高齢化率は年々上昇して全国的には今後も上昇していきますが、鎌倉市では平成31年をピークに今後ゆるやかに減少することが予想されます。

これからもこの町に安心して暮らしていけるよう地域に根差した“人にやさしい医療”を実践していこうと思います。

当院で最近取り組んでいることについてお話したいと思います。

1)防災対策: 今後起こり得る災害への対応についてクリニック内で話し合いをしています。今年も九州北部で記録的な大雨により甚大な被害となりました。地震、津波、土砂崩れや河川の氾濫など、日本のどこにいても災害に遭う可能性があります。安全な場所などない、といえます。今までも準備はしてきましたが、より具体的な対応についてクリニック内で話し合いをしています。テレビで見る災害の様子は何となく自分たちとは離れたもの、関係のないもののように見えてしまいます。しかしいつ何時自分たちが災害に遭い、被災者となるか分かりません。常に想定して準備しておく必要があります。どこへ避難したらいいのか、何を準備したらいいのかなど考えておくことが大切です。防災では「自助、共助、公助」の考えがありますが、クリニックとして何ができるか、これからも話し合っていこうと思います。

2)医療スタッフ・職員のマナー、接遇について: 昨年度に当院で訪問診療を行っているご家庭、事業所あてに当院に対してのアンケート調査を行いました。皆様からのご指摘や貴重なご意見を多くいただきました。これらの内容について真摯に受け止め、院内で話し合いの場を設け、スタッフみんなで検討、議論を重ねてきました。患者・家族を一番に考え、またそれを支える事業所のスタッフや周囲の方々とも十分なコミュニケーション、連携が図れるように今後努力していきたいと考えております。また院内のスタッフ間でのコミュニケーションについても円滑に業務が遂行できるよう職場の環境作りも行っていきたいと考えています。上から目線な言動や横柄な態度、威圧的な態度を改めて、患者の視点に立ち、周囲とも良好な関係性を保てるよう、そして皆様からの安心・信頼が得られるように今後も前向きに取り組んでいきたいと考えております。

3)地域の医療機関との連携強化: 平成30年12月より深沢中央診療所、湘南おおふなクリニック、木村内科・胃腸内科、まほろば診療所と連携を組み、機能強化(連携)型在宅支援診療所として運営を行っております。連携を行うことで、専門医の診察が必要な場合や緊急時の対応等、連携医療機関の協力のもと在宅で過ごされる患者様の安心に繋がればと考えております。

Facebookで当院の近況を報告しています。「ドクターゴン鎌倉診療所」で検索!!!

連携事業所紹介

深沢中央診療所



手広交差点から江ノ島方面に県道を200m、鎌倉パスタ前にあります。1965年開設の医療生協の診療所です。往診は開設当初からおこなっています。物事は必ずうつろいゆく、だから今を大事に生きよう、が信条の所長宮下と、「地域の人達をひとりぼっちにしない」が信条のスタッフです。なので状況によって電話で様子を聞いたり、診にいたり、秋のお祭りを開いたり、少しおせっかいですが、よろしくをお願いします。

(院長 宮下明先生)

湘南おおふなクリニック



当院は2012年に「湘南泌尿器科・内科」として開院しました。鎌倉芸術館近くに移転し「湘南おおふなクリニック」と改称しています。長谷川院長の専門領域は泌尿器科です。そのため連携医療機関から相談いただき尿道カテーテル留置状態である方、自己導尿が必要な方、膀胱炎を繰り返している方なども臨時に診察を担当しています。当院の法人名「医療法人社団All for Kamakura」は「連携して鎌倉地域のために在宅医療を」との思いが由来です。

(院長 長谷川太郎先生)

木村内科・胃腸内科



当院では、クリニックでありながら19床の入院病床を有し、外来～在宅診療～入院～看取りまでのシームレスな診療を行っています。さらに、日本消化器病学会専門医・日本内視鏡学会専門医・肝臓学会専門医であることを生かし、安全で安心な胃瘻交換術や、嚥下内視鏡をサポートさせていただいています。強化型連携在宅支援診療所として、様々な方面からの協力支援を行っています。戸塚区・栄区などの横浜市南部や鎌倉市の在宅医療が充実するよう努力したいと思います。(院長 木村貴純先生)

横浜南まほろば診療所



2014年11月に戸塚区と栄区の境界近くのサミットというスーパーの2階のテナントを借り、内科の外来診療と訪問診療の二足の草鞋でやるぞ！と開業して今年の11月で5周年を迎えます。訪問診療をお受けする範囲は自院からおよそ半径2kmと狭いエリア限定ですがこのエリアにお住いの方が家族ぐるみで、外来

から在宅まで、そして望まれるのならご自宅でのお看取りまで、途切れることのない診療の流れを作り、このエリアに住んでいて良かったと思ってもらえるよう日々努力しています。ドクターゴンの皆様におかれましては、当院の事務員・看護師の実地研修に度々ご協力いただき、いつも有益な交流をさせていただけることに感謝です。今後ともよろしく願いいたします。(院長 山田英人先生)

【在宅診療における緩和ケアの現状】

1月31日に行われた大船中央病院での緩和ケア地域連携セミナーにて香川医師が「在宅診療における緩和ケアの現状」というテーマで講演いたしました。

末期がん患者さんの苦痛を和らげるための自宅でできる医療行為と精神的苦痛を和らげるために住み慣れた場所でこそできる緩和ケアについてお話をさせて頂きました。また、緩和の場所として自宅を選ばれた方であっても人生の岐路でその都度選択が変わってくるので、最終的に医療者が常にそばにいる病院を最後の場所を選ぶ方もいらっしゃるというお話も致しました。

このセミナーを通じて病院と地域の診療所の連携がより深まれば幸いです。



【毎週木曜に訪問と外来を担当してます！】

ふかさわ消化器内科クリニック 院長

ながす なおこ
長主 直子医師 日本消化器内視鏡専門医

日常の診療では患者様の病気だけを捉えてしまいがちですが、ドクターゴンの診療を重ねるにつれ、これからの高齢化社会や多種多様な家族構成の社会で、自分らしく生きぬくことを支えていく在宅医療の重要性を改めて実感しています。

- ①果物なら何でも ② 犬
- ③犬の保護活動を通じて命の大切さを伝える活動
- ④1ヶ月に1回犬の保護活動のイベント、他は子供を主人に預け読書や料理などゆったり過ごす事
- ⑤A型

- ①好きな食べ物 ②好きな生き物 ③趣味 ④休日の過ごし方 ⑤血液型



ふかさわ消化器内科クリニック

－ 診療時間案内 －

	日・祝	月	火	水	木	金	土
午前開始	休	9:00	9:00	9:00	休	9:00	9:00
午前終了	休	12:00	12:00	12:00	休	12:00	12:00
午後開始	休	13:00	13:00	13:00	休	13:00	休
午後終了	休	17:00	17:00	17:00	休	17:00	休



スタッフ紹介

- ①好きな食べ物 ②好きな生き物 ③趣味 ④休日の過ごし方 ⑤血液型



あまの くにひこ
天野 久仁彦 医師

平成30年東京女子医大消化器・一般外科を退職し、以後訪問診療を中心に当診療所にて勤務しております。湘南・鎌倉にお住まいの皆様、高度かつ密接な医療を提供させて頂くことをモットーに日々精進しております。

- ①蕎麦
- ②猫
- ③ベース演奏
- ④息子とプロレス
- ⑤B型



むとう あい
武藤 愛 看護師

入職をしてもうすぐ4年になります。入職当初、大学病院と在宅の医療の違いに驚きつつ、場所が変わってもやはり看護が楽しいと改めて思いました。これから初心を忘れずにがんばります！

- ①麺類
- ②モフモフした動物
(動物アレルギーですが)
- ③グッピー始めました
- ④子どもとお出かけ
- ⑤O型



かわそえ
川添 みずき 看護師

まだまだ子供が小さいので目下の目標は元気に毎日出勤(登園)すること。平凡ですが海と山が近い鎌倉の環境とそこを好むスタッフのおかげで育児と仕事両方を楽しんでいます。

- ①スナック菓子
- ②イルカ
- ③サーフィン・ヨガ・登山
(すべてベースダウン中)
- ④海・プール・公園で子供と遊ぶ
- ⑤AB型

任意予防接種・文書料の料金が変わります



予防接種料一覧（消費税込）

ワクチン種類	金額
インフルエンザ予防接種	¥4,500
肺炎球菌 (ニューモバックス)	¥6,050
肺炎球菌(プレベナー)	¥9,900
麻疹・風疹混合(MR)	¥8,800
水痘	¥7,700
おたふくかぜ	¥7,700
A型肝炎	¥9,900
B型肝炎(ビームゲン)	¥5,500
DT(ジフテリア・破傷風)	¥1,650
破傷風	¥1,100
狂犬病ワクチン	¥16,500
日本脳炎	¥5,500

文書料一覧(消費税込)

文書名	金額
診断書(入所用健康診断書)	保険点数による300点 未滿は3,300円
診断書(生命保険会社用診断書)	¥3,300
診断書(医院専用)	¥2,750
身体障害者 診断書	¥5,500
精神障害 診断書	¥5,500
精神障害者保健福祉手帳用 診断書	¥3,300
成年後見制度用 診断書	¥3,300
臨床調査個人票	¥3,300
支払い証明書(領収書再発行)	¥550
死亡診断書(原本書き直し)	¥3,300
死亡診断書(コピー)	¥0
カルテ開示	1枚 33円

* 2019年10月からの変更となります。

当院からのお知らせ

☆各職種募集しております。詳しくはHPご覧ください☆

4月から外来診療時間に変更になりました。
また、今年度は鎌倉市健診の受付を終了しております。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。
水曜日は予約優先となっております。受診の際はお電話ください。

診療科：外科・内科・訪問診療

担当医師については、当院ホームページにてご確認をお願いいたします。

<http://www.drgon.net/kamakura/>

窓口受付時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00~11:30	○	○	○	○	○	休	休
14:00~16:30	×	×	○	×	×	休	休



お気軽にご相談ください
☎ 0467-32-5230

事務からのお知らせ

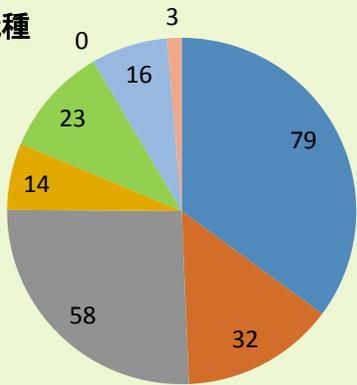
※長主Drの外来は隔週木曜日です。

☆保険証の記載内容に変更があった場合や負担割合が変更になった場合はお声かけください。
外来受診の際は保険証は毎月確認させていただいております。
☆当院メールアドレス (gon@aria.ocn.ne.jp)に連絡いただいたお返事は、遅くなる場合があります。
夜間・土日は次の日の確認となります。お急ぎの場合はお電話ください。



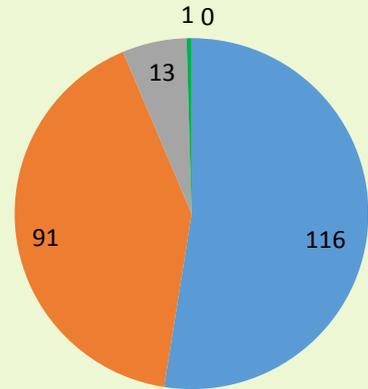
アンケート結果【事業所様】調査期間:2018.6.15-7.15

1.回答者の職種



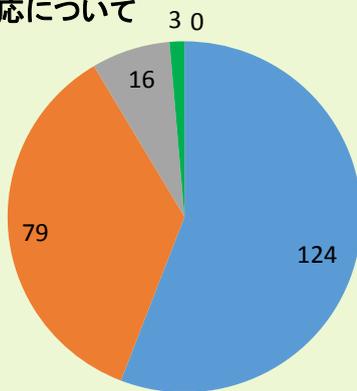
- 看護師
- 薬剤師
- CM
- 介護士
- リハビリ専門職
- 福祉用具
- 事務
- その他

2.職員の接遇



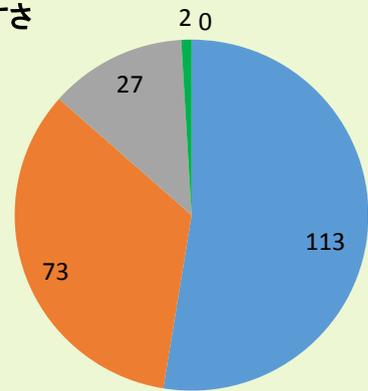
- 満足
- ほぼ満足
- どちらとも
- やや不満
- 不満

3.電話での対応について



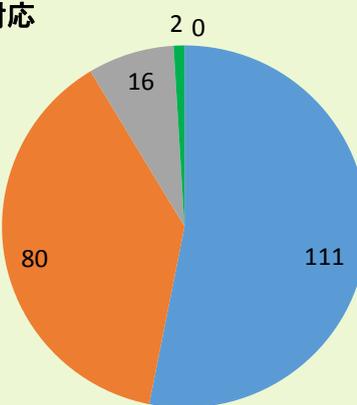
- 満足
- ほぼ満足
- どちらとも
- やや不満
- 不満

4.相談のしやすさ



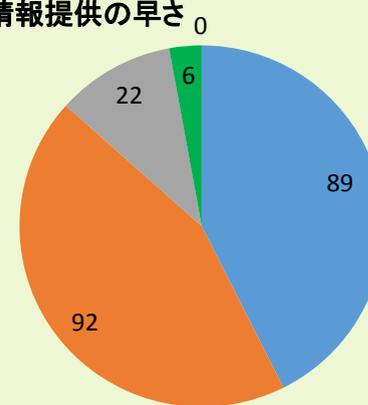
- 満足
- ほぼ満足
- どちらとも
- やや不満
- 不満

5.緊急時の対応



- 満足
- ほぼ満足
- どちらとも
- やや不満
- 不満

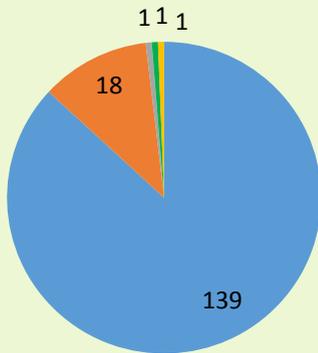
6.利用状況の情報提供の早さ



- 満足
- ほぼ満足
- 普通
- やや不満
- 不満

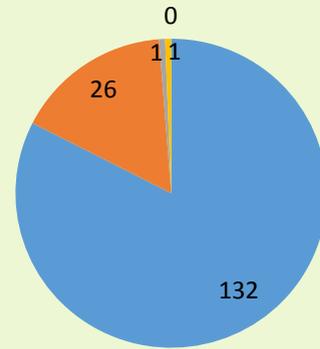
アンケート結果【患者様】調査期間:2018.6.15-7.15

1.職員の言葉遣い・態度(電話含)



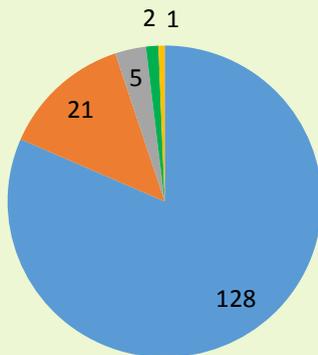
■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも ■ やや不満 ■ 不満

2.職員は質問・相談にきちんと対応しているか



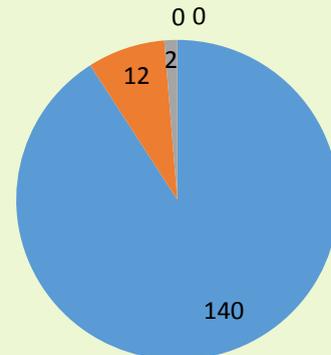
■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも ■ やや不満 ■ 不満

3.医師による病状や検査結果の説明



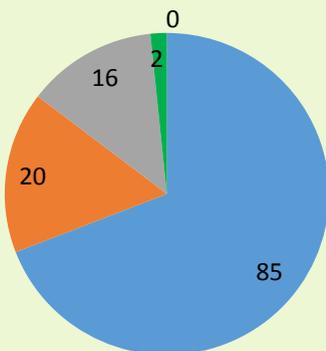
■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも ■ やや不満 ■ 不満

4.医師による自宅診察で安心できるか



■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも ■ やや不満 ■ 不満

5.緊急時(夜間含)対応について



■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらとも ■ やや不満 ■ 不満

カンファレンスの様子



2019.年2月に、2018年6月から7月にかけて実施したアンケートについて、院内で多職種のスタッフで意見交換しました。皆様から大変貴重なご意見をもとに今後も精進し診察してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。